

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
ミュージックアーティスト科											
作詞・作曲1											
対象	1年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	夏野カレン			実務 経験	有	職種	ミュージシャン				
授業概要											
この授業は、オリジナル作品制作とリンクしている。音楽を作るにあたりデジタル的側面とアナログ的側面の両要素におけるアナログ領域を本授業では講義する。講師指導のもと、学生同士で班を作り、共同制作を行いながら、楽曲制作のコンセプトやメロディ・歌詞などのアナログ素材を授業内で作成する。また、楽曲を作り続けていくために必要な知識をTipsを体得することができる。											
到達目標											
共同作品はコーライティング技術が必要で、この技術は音楽能力に加えてコミュニケーション能力も必要になる。学生同士が協力しあい、ものづくりの意義、アイデアの大切さ、共作の楽しさ、コミュニケーションの大切さを知ることが目標とする。オリジナル作品制作の授業に楽曲を引き継ぎ、オリジナル曲を増やす。											
授業方法											
作詞、作曲ともにヒット曲からのアナライズによるパターンを知り、応用につながる知識を得る。特にコード進行と作詞の解析を重視し、著名な作詞・作曲家の手法を分析し自身のノウハウとしてストックできるようにポイントを整理していく。											
成績評価方法											
試験30%(知識及び表現を評価する)、授業内発表30%(知識及び技能のほかに思考・判断・表現を評価する)、平常点40%(主体的に学習に取り組む態度を評価する)											
履修上の注意											
この授業では、学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応し、学生には積極的な受講態度を求める。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
この授業では、学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応し、学生には積極的な受講態度を求める。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
回数	授業計画										
第1回	コード譜の作り方、譜面で使う音楽記号、DTMとは何か										
第2回	フレーズの作り方とメロディーの作り方、タイトルの付け方										
第3回	コード進行とは何か、ダイアトニックコードを知る、データの作り方										

2020年度 日本工学院八王子専門学校

ミュージックアーティスト科

作詞・作曲 1

第4回	J-POPの作詞のテーマを知る(テーマ別作詞)
第5回	テーマ別作詞の実践トレーニング1、和メロ・洋メロの歌詞
第6回	作詞に必要なさまざまな技法・ルールを学ぶ(文法など)
第7回	発想力を身につける作詞トレーニング
第8回	カノン進行
第9回	王道進行について
第10回	効果的なサビの作り方、メロディー編
第11回	効果的なサビの作り方、作詞編
第12回	テーマ別作詞の実践トレーニング2
第13回	タイアップを意識した作詞作曲の方法1
第14回	テスト対策
第15回	前期まとめ